

新規学卒者に対する就職支援の強化

◎ 高卒・大卒就職ジョブサポーターの緊急増員による就職支援体制の強化

(平成21年度第2次補正予算：2.5億円、平成22年度予算：29億円)

- 高卒・大卒就職ジョブサポーターを活用し、学校訪問等により未内定者の把握、求人開拓・求人情報の提供、個別の職業相談・職業紹介等の就職支援を実施。

		緊急雇用対策 (平成21年10月23日)	緊急経済対策 (平成21年12月8日)
高卒就職ジョブサポーター	474人	532人 (+58人)	779人 (+247人)
大卒就職ジョブサポーター	56人	86人 (+30人)	149人 (+63人)
合計	530人	618人 (+88人)	928人 (+310人)

◎ 新卒者体験雇用事業の創設 <2月から開始、雇入れ開始は卒業後> 【新規】

(平成21年度第2次補正予算：制度要求、平成22年度予算：3.7億円)

- 未就職卒業者を対象に1ヵ月の体験雇用(有期雇用)を受け入れた事業主に対して奨励金(月8万円)を支給する制度を創設。

◎ 「未就職卒業者向け」職業訓練の実施及び訓練・生活支援給付の拡充 <4月から開始> 【新規】

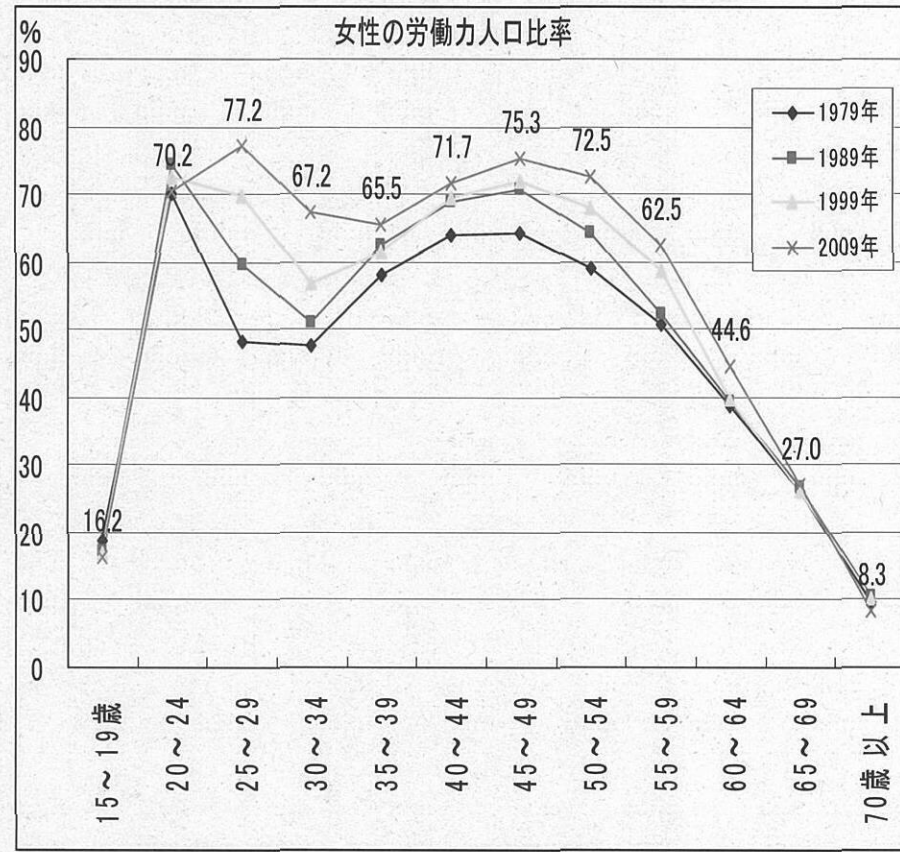
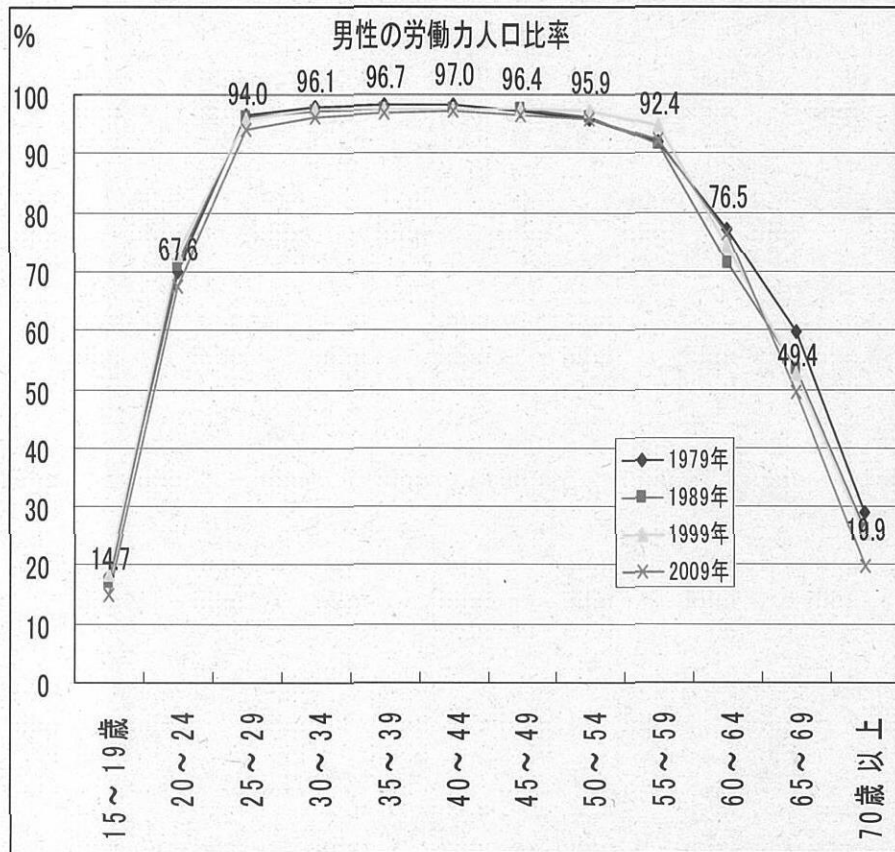
(緊急人材育成支援事業の内数で対応)

- 緊急人材育成支援事業を活用し、未就職卒業者向け訓練コースを設置
 - 社会人としての心構えや就職に必要な基礎力の養成、主要な業界・業種での短期間の体験機会等を提供。(訓練期間：標準6ヶ月)
- 訓練・生活支援給付に係る対象者の拡充
 - 世帯年収300万円以下の未就職卒業者に訓練期間中の生活保障 10万円/月

I - 2 女性の就業率向上

M字カーブの現状と25～44歳の女性の就業率の推移

- 高齢化・人口減少社会の到来により、高年齢者の活用と、女性の活用が一層重要に。
- 25～44歳までの女性の就業率は、66.0%まで上昇(2009年)
- 性、年齢階級別労働力人口比率の推移



※ 総務省労働力調査
(基本調査)より